

令和4年

健康福祉委員会

12月21日

豊明市議会

健康福祉委員会会議録

令和4年12月21日

午後零時28分 開会

午後零時41分 閉会

1. 出席委員

委員長	近藤善人	副委員長	堀内ちほ
委員	中村めぐみ	委員	近藤ひろひで
委員	近藤郁子	委員	月岡修一
委員	一色美智子		

2. 欠席委員

なし

3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	浅井俊一	議事課長	塚谷友昭
主査	荻正幸		

4. 説明のため出席した者の職、氏名

市長	小浮正典	副市長	土屋正典
健康福祉部長	中村泰正	子育て支援課長	松村清子

5. 傍聴議員

服部龍一	林ゆきひろ	ごとう学	郷右近修
清水義昭	宮本英彦	鵜飼貞雄	毛受明宏
近藤千鶴	ふじえ真理子		

6. 傍聴者

なし

午後零時28分開会

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ただいまより健康福祉委員会を開会いたします。
会議に先立ちまして、市長より挨拶を願います。

小浮市長。

○市長（小浮正典君） 皆様、お疲れさまでございます。

本日の健康福祉委員会に付託されました案件は、1つの議案、補正予算案だけでございます。慎重に審査をいただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ありがとうございます。

これより会議を開きます。

お諮りいたします。市長は自席待機といたしたいが、御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 御異議なしと認めます。よって、市長は退席を願います。

なお、市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合には出席をいただきますので、御承知おき願います。

（市長退席をなす）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 本日の傍聴については、申合せに従い15名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可します。

本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配付いたしました議題に従い会議を進めます。

なお、当局におかれましては、反問権を行使される場合は、意思表示を明確にされ、論点を整理して反問されますようお願いいたします。また、反問を終了するときも意思表示を明確にされるようお願いいたします。

それでは、議案第83号 令和4年度豊明市一般会計補正予算（第10号）についてのうち、本委員会所管部分についてを議題といたします。

本案件につきまして、理事者の説明を求めます。

松村子育て支援課長。

○子育て支援課長（松村清子君） それでは、議案第83号 令和4年度豊明市一般会計補正予算（第10号）について御説明をさせていただきます。

初めに、歳出について説明いたします。補正予算書の6ページ、7ページを御覧ください。

4款1項2目 母子保健費、1 母子保健活動事業6,854万5,000円は、妊娠期からの伴走型相談支援と経済的支援を一体的に行う出産・子育て応援交付金事業を実施するため、計上させていただくものです。

説明欄を御覧ください。

上段より、各種診断等業務は、事業実施に係る事務を行うための会計年度任用職員の報酬を増額させていただくものです。

消耗品費、通信運搬費につきましては、対象者への案内送付等に係る費用。

手数料は、出産・子育て応援ギフトとして、妊娠、出産された方に現金支給するための振込手数料を増額させていただくものです。

その下、電算関係委託料は、事業実施に係る電算システム改修費用として増額させていただくものです。

最下段、出産・子育て応援交付金は、今年度から出産された方から対象となる事業でありますことから、事業開始日前に既に出産された方でアンケートの返信があった方と、既に妊娠届出を出された方で、出産後に面談を受けられた方に交付する出産応援ギフト5万円と子育て応援ギフト、子ども1人につき5万円の合わせて10万円を一括交付させていただく600人分の費用と、事業開始日以降に妊娠届出を出し、面談を受けた方に交付する出産応援ギフト5万円を100人分計上させていただくものでございます。

続きまして、歳入の説明をさせていただきます。4ページ、5ページを御覧ください。

15款2項3目 衛生費県補助金、2 保健衛生費補助金5,760万円は、先ほど歳出で御説明いたしました電算関係委託料に10分の10を、それ以外の事業に6分の5を充当するものでございます。

以上で説明を終わります。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手願います。

中村委員。

○中村めぐみ委員 事前に頂いた資料の中から、支給対象者の①に該当する、この事業開始日前に出産した方は、先ほどアンケートの回収というようにお話があったんですけども、具体的にどのような支給の流れになるのか、お願いします。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

松村課長。

○子育て支援課長（松村清子君） まずは、事業開始日前に出産された方をリストアップ

いたしまして、その養育者の方に対しまして御案内など3点、出産・子育て応援ギフト支給に関する案内文とギフトの申請書、それから国からひな形示されております簡易なアンケートをお送りいたします。その3点をお送りしまして、御返信いただいた方に対して出産応援ギフトと子育て応援ギフトを一括で支給させていただくという流れになります。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 確認なんですけれども、多胎児を出産される場合は、その出産された子の人数分支給されるという認識でよかったですでしょうか。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

松村課長。

○子育て支援課長（松村清子君） はい。委員のおっしゃるとおりでございます。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 電算関係委託料なんですけれども、これは今回の改修をすることによってどのような内容が増えるのか詳しく説明をお願いします。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

松村課長。

○子育て支援課長（松村清子君） アンケートの結果の入力ですとか、そういった入力管理ができるような機能を追加しますのと、あとギフトの申請書の帳票と作成機能も追加されます。それから、今回現金支給とさせていただきますので、口座登録などの進行管理もできるよう機能を追加したいと思っております。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 この把握している方全員に今回手紙を送付すると思うんですけれども、そのアンケートの返信をされた方に支給というお話だったので、まだその支給した方とされてない方など進捗管理を行って、後追いなどはするのでしょうか。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

松村課長。

○子育て支援課長（松村清子君） 電算システムの改修で進行管理ができるようにしたい

と思っておりますので、そういったことを基にしまして、申請されてない方を把握して電話など、返信されてない方につきましては御返信いただくような御連絡を入れたいと思っております。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 アンケートなんですけれども、これは今後どのように活用されていくのでしょうか。市の子育て施策に反映などされるのでしょうか。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

松村課長。

○子育て支援課長（松村清子君） こちらの出産後の方へのアンケートということでお答えさせていただきますけれども、アンケート内容には、今の子育て状況ですとか、お聞きになりたいことがあるかとか、そういった項目も含まれますので、必要な方には個別で御連絡するなどして必要な情報を提供していきたいと思っておりますし、その中から見えてくる全体としてのニーズも把握できる部分もあるかと思っておりますので、そういったことは反映していきたいなというふうに思っております。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 別添の資料で、目的でも事業内容にもこの伴走型支援とあるんですけども、具体的にはどのような支援を行うのでしょうか。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

松村課長。

○子育て支援課長（松村清子君） もう既に妊娠期からの切れ目のない支援ということで、既に子育て支援課の保健師を中心に支援はしてきております。具体的には、妊娠届出時からアンケートを取りながら面談をして、その時点で必要な支援を考え、出産後には赤ちゃん訪問をして、またさらにお母様のメンタル面も含めた支援を継続しているところでございます。

このたび、こういったギフトが支給されるというところでは、今までそんなにケースはないんですけれども、こちらの市役所の職員の介入がなかなか受け入れ難い方も中にはいらっしゃると思いますので、そういった方にとってもそうですね。こちらとしては、こういった機会を活用して支援を受け入れていただくような形を考えられたらなと思っております。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 面談というお話があるんですけども、この面談は、オンラインだったり、アウトリーチはあるのでしょうか。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

松村課長。

○子育て支援課長（松村清子君） 国としては想定がされておりますけれども、現状としては、なるべくオンラインとかよりも顔を合わせて実際に対面してということを想定しております。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 確認なんですけれども、先ほどの面談というのはゼロ歳児、出産までではなくゼロ歳から2歳児までの子育て家庭で、伴走型の相談支援の充実ということによってよかったのでしょうか。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

松村課長。

○子育て支援課長（松村清子君） 面談でこのたび示されておりますのが、妊娠届出間もなくの面談と、あと希望者だけですけれども、妊娠8か月頃、それから、出産後、乳児全戸訪問の間までというような想定がございますので、それに従って面談はしていきたいと思っております。

ゼロ歳から2歳までというところでは、その後も引き続き必要な支援が必要な方にはいろんな形で面談も含めて支援を継続していきたいと思っております。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 国からの施策を行うことになると思うんですけども、市独自の部分を何か増やすなど検討などは行われたのでしょうか。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

松村課長。

○子育て支援課長（松村清子君） 先ほど申しあげました妊娠8か月頃の面談というのが

ございますので、そちらは今現在、面談の希望を取って面談しているという状況はございませんので、検討してまいりたいと思っております。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 この事業について、今回限りで終わるのか、来年度以降はどのようなのでしょうか。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

松村課長。

○子育て支援課長（松村清子君） 国としては、継続的に実施できるように予算を確保していくというような方向で聞いておりますので、国の動向に合わせて実施していきたい、実施していく予定としております。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手願います。

一色委員。

○一色美智子委員 支援が手薄なゼロ歳から2歳の低年齢期に焦点を当てて、妊娠期から出産、子育てまで一貫した伴走型相談支援の充実を図るとともに、全ての妊婦、子育て家庭が安心して出産、子育てができるよう、円滑な事業の推進と継続的な支援をお願いいたしまして、賛成といたします。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 賛成の立場で討論いたします。

希望されない方は除くんですけども、希望する方にはちゃんと漏れがないよう、後追いかも含めしっかりと管理、支給をしていただきたいと思います。

また、面談のほうに関しても、支援の充実を図っていただきたいと思います。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第83号のうち、本委員会所管部分については、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○健康福祉委員長(近藤善人議員) 御異議なしと認めます。よって、議案第83号のうち、本委員会所管部分については、全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で本委員会に付託されました案件の審査は終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告書につきましては私に一任願えますか。

(異議なしの声あり)

○健康福祉委員長(近藤善人議員) ありがとうございます。

委員会報告書については、例に従い提出をさせていただきます。

慎重な御審査、御苦労さまでした。これにて健康福祉委員会を閉会いたします。

午後零時41分閉会

豊明市議会委員会条例第29条の規定によりここに署名する。

健康福祉委員会

委員長